30年中の火災状況のお知らせ

30年中に東京消防庁管内で発生した火災件数は、3961件（速報値）で、前年比245件の減少となっています。市内での火災は29件で、前年よりも1件増加しましたが、建物火災はすべて「ぼや」にとどまり、建物の焼損面積は0平方㍍でした。これは平成5年以来、25年ぶりです。市民の皆さんの高い防火・防災意識による結果です。これからも防火・防災意識を高め、安全・安心な街を築きましょう。

なお、市内で多かった出火原因は、「電気器具関連」「たばこ」「ガステーブル」「放火（放火疑いを含む）」です。

「電気器具関連」とは、電気製品やテーブルタップ、電気コードなどに関わる火災のことです。

対策としては「プラグをコンセントにしっかりと差し込む」「電気コードを束ねたり折り曲げたりしない」「電気コードを家具などの下敷きにしない」「プラグにほこりが付着していないか定期的な点検や清掃を行う」などです。火災の予防に努めましょう。

また、電気ストーブによる火災も発生しています。取り扱い説明書を必ず読み、正しく使いましょう。

消防署の見学に来ませんか

3月3日（日）午前10時～午後4時に消防署の一般公開を行います。今回は、若手職員が企画しました。ぜひ、ご参加ください。

詳細は広報3月1日号でお知らせします。

詳しくは東久留米消防署予防課防火普及係☎471・0119（内線552）へ。

みんなで一緒に　ちょこっとサイズのたしかな安心
交通災害共済「ちょこっと共済」の31年度分の加入受け付けを2月15日（金）から開始します

「ちょこっと共済」（東京都市町村民交通災害共済）の31年度（4月1日～32年3月31日）分の加入受け付けを、2月15日（金）から開始します。

同共済は、見舞金をお支払いすることを通じて、事故に遭われた方を励まし、地域に助け合いの輪を広げようとする相互扶助を目的とした制度です。詳細は今号の広報紙に折り込んだパンフレットをご覧ください。

【加入資格】加入申込日および31年4月1日（月）に、市内に住民登録がある方

【会費】Aコース＝年額1000円で最高300万円の見舞金▼Bコース＝年額500円で最高150万円の見舞金

※いずれのコースも会員が交通災害で死亡したときに、中学生以下の子がいた場合、子が中学修了年限に達するまで年額12万円の交通遺児年金が支給されます。

申し込みは市内の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）、道路計画課（市役所5階）、上の原・ひばりが丘・滝山の各連絡所で受け付けます。

◎休日出張受付窓口

平日に来庁が難しい方はこの機会をぜひ、ご利用ください。

【日時・会場】①2月24日（日）午前10時～午後4時＝イオンモール東久留米2階中央付近の通路②3月2日（土）午前10時～午後4時＝イトーヨーカドー東久留米店1階エスカレーター横

詳しくは同課道路交通計画係☎470・7768へ。

子どもの安全を地域で守ろう「かけこみハウス」にご協力ください

市では、各中学校地区かけこみハウス実施委員会（構成員はPTA、学校、自治会、商店会、地区青少年健全育成協議会など）と協力して、子どもが身の危険を感じたときに一時的に避難できる協力家庭などを、「かけこみハウス」として登録しています。現在、市内に約1900件の登録があり、目印として玄関などに黄色いステッカーを表示しています。随時、協力家庭を募集しています。

▶かけこみハウスステッカー

地域の皆さんの参加と協力があってこそ、子どもたちを犯罪から守ることができます。子どもたちを地域で守る「かけこみハウス」へのご理解とご協力をお願いします。

詳しくは児童青少年課児童青少年係☎470・7735へ。

「第21回新入学児童・高齢者交通安全の集い」を開催します

今年も市、田無警察署および関係団体の共催による「第21回新入学児童・高齢者交通安全の集い」を開催します。

信号の見方や交差点の渡り方の実践、ダミー人形を使っての左折巻き込み事故の再現実演や人形劇を通して、交通ルールの大切さや交通事故の危険を具体的に学ぶことができます。参加費も用意していますので、ぜひご参加ください。

【日時】4月2日（火）午後1時半～4時

【会場】東久留米自動車教習所（本町1ノ16ノ45、☎471・2915）

※雨天時は、生涯学習センターで実施します。当日午前10時以降に、同教習所へ問い合わせてください。

【対象】新入学児童と高齢者

申し込みは3月22日（金）までに、新入学児童は児童と保護者の氏名・入学する学校名・新入学児童のほかに同伴するお子さんの人数、高齢者は住所・氏名・電話番号を記入の上、ファクス（470・7809）または電子メール（dorokeika.ku@city.higashikurume.lg.jp）で道路計画課へ送信を。電話での申し込みはできません。

申込書は「新1年生保護者説明会」で配布するほか、市ホームページからも取得できます。

詳しくは同課道路交通計画係☎470・7768へ。

市民伝言板

会員募集

◆少年サッカー（東久留米キッカーズ）毎週土曜・日曜日（第三土曜日は清掃）。小学校または東部運動場他で。学年により時間・会費などが異なります。幼児は年中から。無料体験あり。詳細はチームのホームページを覧ください。詳しくは幼方☎090・7263・8026へ。

◆水彩・色鉛筆（エビス絵画）月2回（金曜日午前10時～正午）。生涯学習センターで。入会金3000円、会費月4000円（静物入物・風景などを描きます）。初心者歓迎。詳しくは横田☎090・5534・8338へ。

◆滝山カルチャー英会話　月4回（火曜日午前10時～11時半、西部地域センター他）で。入会金1000円、会費月2000円（サロン風文化性が高い英会話、中・上級程度。詳しくは大谷☎474・6234へ。

◆ルネッサンス英会話サークル　月4回（土曜日午後2時～3時半、成美教育文化会館）で。入会金1000円、会費月3000円。初級程度。小学校の先生の参加歓迎。若い米国人講師が毎回、アニメやマンガも取り入れます。ポップ英会話クラス、詳しくは大谷☎474・6234へ。

◆東久留米市プラザ体操会　毎日午前6時20分～6時45分（市役所（南庁舎外ひろば）で。会費年600円。ラジオ体操、縄巧、市体操や心と身体の健康維持を目的に。初心者歓迎。詳しくは浜田☎473・0648へ。

◆傾聴講演会（東久留米聴聴ボランティア・みみ）3月7日（木）午後1時半～3時半、さいわい福祉センターで。参加費無料。講師は鈴木親民氏。先着70人。より良い傾聴を一緒に学んでみませんか。詳しくは児玉☎475・0739へ。

◆英会話カフェ（ウラウライングリッシュ）3月2日（土）・6日（水）の午前10時～11時。滝山団地入口バス停前のビル1階（前沢五丁目）で。参加費1000円。いろいろな話題に沿って英語でおしゃべりします。習熟度不問。詳しくは浦崎☎090・6184・6432へ。

◆生きつらさ　おしゃべりカフェ（リカバリーカレッジ・ポリフォニー）2月21日（日）午後1時半～4時半（1時間毎）。東久留米駅北口徒歩3分の施設（東本町16ノ2ノ10ア）で。参加費300円（お茶・資料代）。あなたの生きつらさについて話してみませんか。お気軽にどうぞ。詳しくは時田☎430・2199へ。

◆映画「ベ・コロスの母に会いに行く」上映会（同実行委員会）2月24日（日）午前10時半～午後0時55分と2時～3時55分の2回（各90分前に開場）。生涯学習センターホールで。入場料1000円（中学・高校生、障がい者は800円）。詳しくは清尾☎472・2122へ。

◆イスに座ってできるストレッチ体操（NPO法人くらし支援センターでんぐん虫）3月17日（日）午前10時～11時半。東部地域センター階段室で。参加費200円（飲み物代を含む）。タオル持参。動きやすい服装で。電話かファクスで申し込みを。詳しくは立川☎473・0119（ファクス同）へ。

※市外局番は書いてあるものを除きすべて042です。

東久留米産の農産物などをPRする販売促進用プレートが完成しました

東久留米産の農産物・特産品・ブランド認定品などをPRするための販売促進用プレートが完成しました。設置対象となる事業所などには樹脂製のプレートを順次配布しています。また、市ホームページにはダウンロード版を用意しています。

【使用方法】市内外の店舗で東久留米産の農産物や特産品を取り扱う場合の店内ポップなどにお役立てください。余白部分には、各店舗で取り扱う市内産特産品の商品を自由に記載することができます

※樹脂製プレートに記載する際は、ホワイトボードマーカーをお使いください。何度でも書き直しができます。

販売促進用プレートのページのQRコード

なお、利用に当たっての注意事項が守られない場合は、使用の取りやめを連絡する場合があります。詳細は右のQRコードから市ホームページをご確認ください。

「プレート作成の経緯」同プレートは「チャレンジ農業支援事業」の助成金を活用し、第5期東久留米市地域産業推進協議会イベント推進事業部会で取り組み、作成しました。地域の皆さんに東久留米産の農産物・特産品・ブランド認定品をもっと知っていただき、末永く愛され普及されますように」との願いを込めて作りました。

▲ダウンロード版のプレート

詳しくは産業政策課振興企画係☎470・7743へ。

「環境」をテーマにしたポスター作品を募集します

小・中学生を対象に「環境ポスターコンクール」を開催します。環境について感じていること、伝えたいことなどを描いてみませんか。

【対象】31年4月1日現在、市内在住・在学の小・中学生

【作品テーマ】地球温暖化・省エネ」「水・緑・生き物」「ポイ捨て・ごみ問題」「東久留米の名木」など

【規格】A4～四つ切り（38㌢×54㌢）の画用紙1枚

【描き方】水彩、油絵、クレヨン、貼り絵など

【応募方法】4月1日（月）～8日（月）に、ポスターの裏面に4月1日現在の学校名・学年・氏名（フリガナ）を記入の上、市内在学の方は学校を通じて、市外に通学の方は環境政策課（市役所5階）へ直接持参してください。

【入賞作品】最優秀（小・中学生各1点）、優秀（8点）、佳作（20点）の各賞。入賞者には表彰状と賞品、応募者全員に記念品を贈呈します

【作品の掲載など】入賞者は広報紙で紹介、入賞作品は6月に市役所1階屋内ひろばに掲示する予定です。最優秀・優秀の各作品は環境フェスティバルの案内ポスター、市ホームページに掲載予定です

※入賞しなかった作品の一部を、環境フェスティバルの会場（市民プラザホール）に掲示する予定です。掲示の有無に関する通知は行いません。

詳しくは同課☎470・7753へ。

31年度前期分の「市民伝言板」掲載原稿は3月1日（金）から受け付けます

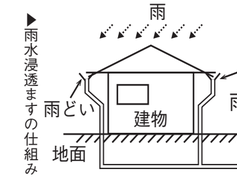
広報紙に掲載する「市民伝言板」の31年度前期分（4月15日号～10月1日号）の申し込みを、3月1日（金）午前8時半から受け付けます。

所定の申込用紙に記入の上、月曜・金曜日の午前8時半～午後5時（正午～午後1時と祝日を除く）に、直接秘書広報課（市役所4階）へ申し込んでください。先着順で受け付けます（郵送、電話、ファクス、電子メールでの申し込みはできません）。

希望する方は、市指定上水道工事店（市ホームページ参照）または環境政策課☎470・7753へご相談ください。

詳しくは同課へ。

▶雨水浸透ますの仕組み



「シネマdeおしゃべり」映画「ハーヴェイ・ミルク」を上映します

男女平等推進センター事業

「シネマdeおしゃべり」では、映画の上映と自由参加の「おしゃべりタイム」を行います。上映作品は、「ハーヴェイ・ミルク」です。気軽にご参加ください。

【日時】3月8日（金）午後6時～8時

【会場】市役所7階704会議室

【映画の内容】1985年アカデミー賞最優秀長編記録映画賞受賞作。ゲイであることをカミングアウトして、全米初の公職に就いたハーヴェイ・ミルクの活動と暗殺を追った、世界のドキュメンタリー映画史上に残る傑作。「民主主義の基本が描かれている」と1988年の日本初公開以降も、大学などで多く取り上げられている名作です。

▼監督はロバート・エプスタイン氏（アメリカ）▼1984年公開▼87分

【定員】先着30人

【参加費】無料

申し込みと詳しくは2月18日（月）から電話（472・0061）、ファクス（同）または電子メール（hifuy20@city.higashikurume.lg.jp）または直接同センター（市役所2階、土曜・日曜、祝日を除く午前9時～午後5時）へ。

市民大学「短期コース」の市民講師を募集します

市民の皆さんが持つさまざまな分野での豊かな経験を生かして、講座を開いてみませんか。講座を通して市民同士の学び合いの場になることを目指します。ぜひご応募ください。

【開講期間・回数】6月～7月、全3回または1回のいずれかの回数を選択

【会場】原則として生涯学習センター

【講座内容】分野は問いませんが、対話型・参加型・実践型で運営するものに限ります（特定の政党、宗教、営利活動に関わるものは開講できません）

【応募資格】市内在住・在勤・在学で、講座の運営ができる方。1人1講座まで

【受講生数】10人～36人の範囲で相談の上、決定

【講師謝礼】1講座当たり、3回コースが7500円、1回コースが2500円

【選考方法】提出した企画書などを基に選考します

申し込みは3月8日（金）までに（必着、応募用紙に必要事項を記入の上、〒203－0054、中央町2ノ6ノ23、生涯学習センター内、市文化協会事務局宛て郵送または直接持参を。

なお、応募用紙は同協会（生涯学習センター内）で2月15日（金）から配布するほか、市ホームページからも取得できます。

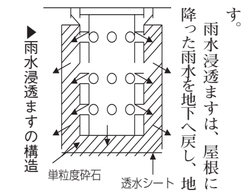
詳しくは第4月曜日を除く平日の午前9時～午後5時に同事務局☎477・4700（ファクス同）へ。

湧水や河川を守るために「雨水浸透ます」の設置にご協力を

地表面のコンクリートやアスファルト化などによる雨水の地下浸透量の減少は、湧水や河川の水量に影響を与えます。

雨水浸透ますは、屋根に降った雨水を地下へ戻し、地下水を蓄える効果が期待できます。

市内の豊かな水辺環境を保全するため、皆さんのご協力をお願いします。



▶雨水浸透ますの構造

既存住宅への設置には設置補助金制度が利用できます

【申請対象者】敷地が100平方㍍未満の既存の個人住宅（新築、増築などを除く一般住宅）を所有する方

【補助金額】設置状況により、経費の全部または一部を補助します。

みどり東京　Green Tokyo市民プロジェクト
みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村助成金対象事業

東久留米の名木百選紹介 No.33～No.36

→No.33　樹種＝ケヤキ▼場所＝柳窪一丁目4番・5番の民家の間▼選定理由＝「けやきのこみち」と呼ばれ、四季折々の美しさが楽しまれている

→No.35　樹種＝コウヤマキ▼場所＝国登録有形文化財村野家住宅（顧想園）内▼選定理由＝ツリー状に伸びた庭の一景。日本特産の常緑樹

→No.36　樹種＝コナラ▼場所＝滝山団地（滝山六丁目3番）▼選定理由＝樹勢が美しい団地のシンボルツリー。雑木林の代表的な樹種

→No.34　樹種＝ケヤキ▼場所＝南町二丁目7番の民家▼選定理由＝市内最大級、幹回り4・56㍍のケヤキ。青空に映える1本

東久留米の名木百選紹介No.33～No.36

東久留米市内の名木百選は、市民公募による「東久留米の名木百選」を選定しました。選定された100本の名木は、広報紙と市ホームページで順番にご紹介します。

詳しくは環境政策課☎470・7753へ。